

ごあいさつ

令和6年度が始まりました。地域の皆様、保護者の皆様方には、平素から本校の教育推進に多くのご支援・ご協力を頂いており、誠にありがとうございます。

4月7日には新入生62名が入学し、全校児童417名でのスタートとなりますが、全ての児童が「田野浦小学校で学ぶことは楽しい」「田野浦小学校で仲間たちと学びたい」と思うような学校づくりを進めてまいりたいと思っています。

学校教育目標は「かしこく なかよく げんきよく」とし、「知」「徳」「体」の成長を促す教育活動を行ってまいります。なかでも「学力の向上」「生徒指導体制の充実」「信頼される学校」に重点を当て、次の点について取組を進めてまいります。

「学力向上」においては、授業力の向上を図ってまいります。そのための研究主題を「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」～ ICT 機器等を活用し、個のつまずき解消に向けた 指導法の工夫・改善 ～とし、「学びの変革」全県展開を受け、どの教室でもどの時間でも ICT機器を効果的に活用しながら、子どもたちの主体的な対話的で深い学びが展開できる授業改善をすすめます。

そして、生涯にわたって通用する学びと学びの基礎となる「田野浦スタンダード」の更なる徹底・定着にむけての取組も全校で進めてまいります。

「生徒指導体制の充実」においては、不登校児童を増やさない・出さない取組を進めてまいります。SR（サポートルーム）の活用や生徒指導の四機能をベースに置いた学級経営等を行い、子どもたちが学校は楽しい、学校で学びたいという思いの醸成に努めます。

「信頼される学校」になるため、「教育公務員として、当たり前のことを当たり前にする」ことを常に忘れず、保護者・地域の皆様の信頼を得るよう努めてまいります。

今後とも皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

令和6年4月

三原市立田野浦小学校

校長 沖 章 生